

# 工事設計書

1 無線局の区別	整理番号
----------	------

2 装置の区別 番号	3 通信方式コード又は送信の方式コード	5 送信機												
		発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	定格出力 (W)	低下させる方法コード	低下後の出力 (W)	変調方式コード	発振コード	終段部の真空管又は半導体コード	電力束密度 (dBW/Hz/m <sup>2</sup> )	最大電力密度 (dBW/Hz)	製造者名	型式又は名称	製造番号	
第 装置														
予備送信装置														

現用装置の番号	4 通信路数	6 受信機			
		低雑音増幅器		通過帯域幅	雑音温度(K)
		利得(dBi)	雑音温度(K)		

7 空中線系番号	8 空中線							9 給電線等						10 発射する周波数等	11 受信する周波数			
	空中線型式等				電力半値ビーム幅 (度)	指向確度 (度)	利得 (dBi)		口径 (m)	雑音温度 (K)	給電線損失		共用器損失			その他損失		
	送受の別コード	基本コード	付加コード	偏波面コード			送信	受信			送信 (dB)	受信 (dB)	送信 (dB)			受信 (dB)	送信 (dB)	受信 (dB)
( )																		
( )																		
( )																		

12 空中線系に関するその他の事項  
構成が複雑なため記載が困難であり、構成は添付図面のとおりである。

13 電源設備						15 電波発射停止装置		16 軌道又は位置の変更装置	
種別	規格	方式	数量	電力配分	補足事項	有無	方式及び性能	有無	方式及び性能

14 附属装置						17 その他の工事設計				18 添付図面				19 備考	
記載部						法第3章に規定する条件に合致する。				無線設備系統図又は送受信機系統図 電源系統図 地表面の利得コンタ図				業務区域を示す図	
コード															

20 無線局の区別		整理番号	
-----------	--	------	--

21 周波数配列情報	人工衛星の名称				周波数帯	
	トランスポンダ番号	ビーム名	中心周波数	周波数幅	偏波面コード	補足事項

22 無線局の区別		整理番号	
-----------	--	------	--

23 宇宙通信概念情報	人工衛星の名称				
	アップリンク/ ダウンリンクの別	回線の使用目的	周波数帯	地球局の形態	配置エリア
		補足事項			

				24 無線局の区別		整理番号		
25 発射する電波の型式、 周波数及び空中線電力	周波数番号	電波の型式	周波数	空中線電力	実効輻射電力又は 等価等方輻射電力	補足事項	トランスポンダ 番号	